

第14回通常総代会すべての議案を可決

6月12日(金)、新横浜プリンスホテル(横浜市)で「生活協同組合ユーコープ 第14回通常総代会」を開催しました。「第1号議案 2025年度取り組みのまとめと2026年度取り組むこと」など4つの議案はすべて可決されました。



<採決結果>

		出席総代数	賛成	反対	結果
第1号議案	2025年度取り組みのまとめと2026年度取り組むこと	499	賛成多数	6	可決
第2号議案	2025年度決算報告および剰余金処分案について	499	賛成多数	8	可決
第3号議案	2026年度予算について	499	賛成多数	11	可決
第4号議案	規約変更の件	499	賛成多数	3	可決

総代総数 534 名うち出席総代数 499 名 (本人出席 157 名 代理人出席 1 名 書面議決 341 名) ※結果は議長 3 名を除く

まだまだ不十分ではございますが、組合員の皆さんの利用と活動への参加と役職員の努力の結果、この13年で、目標に大きく近づいてきたと感じています。第1に、組合員の皆さんから「私たちの声で改善が進んできた」と言われることが増えてきました。

生活協同組合ユーコープは発足して13年が経過しました。組織合同当時の目標は4つありました。第1は「組合員が主人公の生協を創ること」、第2は「職員がいっきいきと働き成長できる生協を創ること」、第3は「社会的な役割を果たすこと」、そして第4は、上記3つのことを実現するために「しっかりととした経営基盤を創ること」でした。

この13年の生活協同組合ユーコープの前進に確信を持ち、組合員の皆さんと役員が力を合わせて、「誰もが幸せになれるユーコープづくり」を目指して努力を重ねていきたいと決意をしております。

第2に、従業員満足度調査で、全国生協のトップクラスの従業員満足度の結果になっています。第3に、行政や社会福祉協議会・地域の諸団体とのネットワークが大きく広がってきています。そして第4に、組織合同当時繰越欠損金の状態だった財務状況が250億円の内部留保をためるまでに改善できています。

理事長 あいさつ

ユーコープ代表理事 理事長

とうぐ 伸一 しんいち



<総代の発言より> (一部抜粋)

365名の総代から606件の発言がありました。

店舗が建替中、おうちC O - O Pを利用しました。配達員さんもテキパキとされていて、おうちC O - O Pに関わっている皆さんに感謝しています。おうちC O - O Pの受け取りサービスを最寄り店舗でも実施していただけたとうれしいです。月1回や月2回だけなどのコースがあると、利用が増えるのではないかと思います。

店舗でキッズカードを出したときに、「当店ではやっていません」と言われがっかりした思いがあり、総代の声として届けました。今年から全店で実施され、声を受け止めて改善して下さったことにうれしさを覚えました。総代をやった良かったと実感しました。

店舗やぶらす mio で、被災地支援募金、フードドライブ、みるくぼさんなどの呼びかけがあり、結果も詳しく発表されています。私たちの行動がユーコープを通して社会貢献に協力できているとうれしく思います。

私は日頃極力カードを利用しており、カード決済できないおうちC O - O Pの利用額をどうしても控えてしまいます。コストを抑えながらカード決済を導入する道を検討していただけたらと思います。

ちづか店で送迎サービスを見かけました。お店の方が運ぶのをお手伝いしながら、とても仲良さそうにお話されていました。便利だけでなく、お買い物をする時間を楽しみに来られている方も多いのではないかなと感じました。

新しい総代を増やすためには、「やってみよう」と自然に思える環境づくりが必要ではないかと感じます。総代はコープを一緒につくっていく大切な存在。さらに参加しやすく、楽しさのある活動へ広がることを期待しています。